

《保護者用》

令和元年度

児童発達支援事業評価表

回収率 100%

事業所名：音更町第1子ども発達支援センター

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	43	2	0	・周りで「入りたいけど、入れない」と聞くことがあるので、スペースが足りないと思う事がある。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	34	11	0	・職員の都合で、当日キャンセルになった場合は、別の職員を付けて、予定通り支援してほしい。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	34	9	2	
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画書(前期・後期)が作成されているか	45	0	0	
	⑤	活動プログラムや課題が固定化しないよう工夫されているか	39	6	0	
	⑥	児童発達支援計画書(前期・後期)をベースにした支援が、展開されているか。	43	2	0	
保護者 への 説明等	⑦	契約の際、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	43	2	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	40	5	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	8	0	・「育児に関する」は、少ないかもしれない。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	23	18	4	・参加できていないので、わからない。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	29	15	0	・今の所、苦情や問題もなく過ごせている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	38	7	0	
	⑬	定期的に会報等で、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	36	8	1	
	⑭	必要に応じて、他機関(学校・保育園・幼稚園・子ども園)等と情報交換されているか	36	7	1	・職員にどのような事を知っているか聞かれた。親だけの情報だけでなく、もう少し情報交換をしたほうが良いのでは
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	32	11	2	・わからない。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	14	1	・わからない。
満足	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	39	4	0	・着いてから、離れる時にスムーズに療育に向かえていない。

定 度	⑱	事業所の支援に満足しているか	40	3	0	
自由 記載	⑲	・職員の方々の感じが良く、子供も楽しく通えています。・子供の出来る事が増え、楽しみに通えています。・毎週子供は支援を楽しみにしています。親も感謝しています。療育に通った事により問題点が改善された事はなく、親の気持ちが軽くなる場所ではない。・療育の振り替えをする時は、保護者の都合を考えて提案してほしい。・他の保護者に自分の子の事を話さないで欲しい。・開始時間を過ぎないと先生が部屋から出てこないの知って、ビックリしました。一言あったら、安心できました。				

i 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。